

事務事業名	地域密着型サービス運営委員会費		所属部局	保健福祉部	単位番号	T478				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	介護福祉課	課長名	浅利澄子				
			所属担当	介護保険担当	担当者名	中込裕也				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 04	名称 介護	款 01	項 01	目 01	細目 002	細々目 03
政策	17	社会福祉の充実	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	29	高齢者福祉の充実								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		法令根拠	地域密着型サービスの運営に関する委員会設置要綱						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 地域密着型サービスの適正な運営を確保するために、市町村ごとに設置されている。委員会には、被保険者・利用者・事業者・学識経験者等が参加し、事業者の指定を行うとき、独自の介護報酬を設定するとき、独自の指定基準を設定するときなどに意見を述べるほか、質の確保や運営評価等の必要事項を協議する。			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 報償費 0						
				計 0						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	25年度活動実績 選定事業所の基盤整備事業の進捗管理並びに、指定について協議を実施 26年度活動予定 選定事業所の基盤整備事業の進捗管理並びに、指定について協議を実施予定	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 運営委員会の開催数 回 イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	地域密着型介護サービス事業者	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 地域密着型サービス事業所数 箇所 イ ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	委員会で協議することで、地域密着型サービス事業者が適切に事業運営するようになる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 運営が適正になった事業者数 箇所 イ ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	地域密着型介護サービスを利用する市民が、そのサービスの質、量を適切に受けられるようになる	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア サービス利用者の満足度 % イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円		270	0	99	99	99	
		一般財源	千円							
	人件費	事業費計(A)	千円	0	270	0	99	99	99	0
		正規職員従事人数	人		2	3	5	3	3	
		延べ業務時間	時間		24	24	50	24	24	
		人件費計(B)	千円	0	109	109	228	109	109	0
		(A)+(B)	千円	0	379	109	327	208	208	0
活動指標	ア	回		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
対象指標	ア	箇所		10.0	9.0	11.0	11.0	11.0		
成果指標	ア	箇所								
上位成果指標	ア	%								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	地域密着型サービスは、住み慣れた地域で生活を支えるためのサービスで、平成18年4月に創設された。原則として市民のみが利用できるサービスで、市が指定・指導監督の権限をもつ
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	高齢者が増えてきており、介護サービスの利用も当然増加傾向にある。そのため、施設等のサービス利用は飽和状態になりつつあるが、介護施設を多く整備すれば解決できる問題ではなく、住み慣れた地域でその人らしい
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	グループホームの建設に際し、建設予定地近隣の住民より施設の建設について騒音や認知症の人の対応について、問い合わせがあった。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	地域密着型サービスは、名前のとおり地域に密着して事業を実施することが必要である。事業所は、地域との関わりに重点を置き、また、その取り組みを評価することで事業所の質等の向上を図る。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	介護保険法による当該委員会について、附属機関としての該当性を精査し、必要な改善を図るため、H26年4月からこれまで規定していた要綱を廃止し、条例により設置する。

事務事業名	地域密着型サービス運営委員会費	所属部	保健福祉部	所属課	介護福祉課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市が設置し、地域密着型サービス事業所の指定等を行うため
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市が設置し、地域密着型サービス事業所の指定等を行うため  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市が設置し、地域密着型サービス事業所の指定等を行うため
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 市が設置し、地域密着型サービス事業所の指定等を行うため
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 地域密着型サービスに特化しているため <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市が設置し、地域密着型サービス事業所の指定を行い、評価するため
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 市が設置し、地域密着型サービス事業所の指定を行い、評価するため委員会の開催する必要がある
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 今後、地域密着型サービスの事業所が増え、また、国の制度改革により地域密着型に移行する事業があるため
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 今後、高齢化社会が進むことは明白であり、地域密着型サービスの事業所が増え介護保険サービスの利用者は市民であるため

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	H25年度中に運営開始する2事業者とも、選定時の付帯意見を受け、対応策を実施している。総合的に地域密着型サービスの主旨に沿った対応と判断し、会議を開催することなく事務局からの文書での報告で合意を得た。また、指定に関する会議については、2月の大雪のためやむを得ず中止した。事務局からの電話での最終経過の報告により、市長への意見を集約することができた。今後、介護保険事業計画策定時に、地域密着型サービスの需要と供給についての検討を行っていく必要がある。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 高齢者福祉施策に係る各審議会を整理し、統廃合する必要がある。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 関係課との横断的な調整が必要となる。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					